DWS AIニューリーダーズ株式ファンド

第１期　運用報告書(全体版)

決算日　2026年９月10日

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	無期限
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	主に世界のAI(人工知能)やビッグデータに関連する企業の株式に投資する上場投資信託証券を主要投資対象とします。 ＜投資対象上場投資信託証券＞ ・Xトラッカーズ アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・ビッグデータ UCITS ETF ・Xトラッカーズ アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・ビッグデータ ETF
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時(原則として毎年9月10日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費等控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 ②収益分配金額は委託会社が基準価額水準及び市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。 ③留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ＤＷＳ　ＡＩニューリーダーズ株式ファンド」は、2026年９月10日に第１期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社
東京都港区麻布台1-3-1　麻布台ヒルズ森JPタワー

〈お問い合わせ先〉
電話番号：03-6730-1308
受付時間：営業日の午前9時～午後5時
https://funds.dws.com/ja-jp/

＊お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率		
(設定日)	円	円	%	%	百万円
2025年12月12日	10,000	－	－	－	183
1期(2026年９月10日)	13,222	0	32.2	98.6	969

(注)当ファンドは、ETF(上場投資信託証券)への投資を通じて、主に世界のAI(人工知能)やビッグデータに関連する企業の株式に投資することで、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うため、ベンチマークや参考指数を設定しておりません。

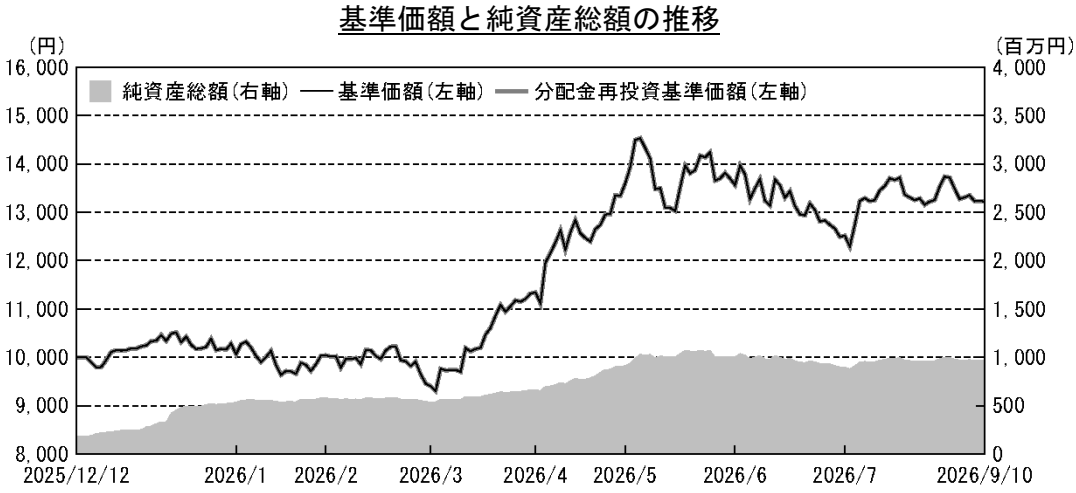
○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		投資信託証券組入比率
		騰落率	
(設定日)	円	%	%
2025年12月12日	10,000	－	－
12月末	10,224	2.2	99.0
2026年１月末	10,064	0.6	95.6
２月末	10,040	0.4	98.9
３月末	9,401	△ 6.0	98.7
４月末	11,343	13.4	98.1
５月末	13,598	36.0	99.6
６月末	13,562	35.6	98.1
７月末	12,516	25.2	99.3
８月末	13,737	37.4	98.0
(期　末)			
2026年９月10日	13,222	32.2	98.6

(注)騰落率は設定日比です。

○当期の運用概況と今後の運用方針

(2025年12月12日～2026年９月10日)



(注)分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、設定以来の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において13,222円となり、設定時比32.2%上昇しました。当ファンドはＥＴＦ(上場投資信託証券)への投資を通じて、主に世界のＡＩ(人工知能)やビッグデータに関連する企業の株式を実質的な投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。ＡＩ投資の拡大や好調な業績等を背景に、半導体株を中心とするＡＩ関連銘柄の株価が大きく上昇したことがプラスに寄与しました。

◆投資環境

中東地域における緊張の高まりや米国の早期利上げ観測等が逆風となる局面もありましたが、ＡＩ投資の拡大や好調な業績等を背景に、ＡＩ関連企業の成長期待が急速に高まり、半導体株を中心に株価が大きく上昇しました。

◆運用状況

当ファンドは当初の運用方針通り、ＥＴＦ(上場投資信託証券)への投資を通じて、主に世界のＡＩ(人工知能)やビッグデータに関連する企業の株式を実質的な投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

◆収益分配金

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、１万口当たり・税込み)

項目	第１期 2025年12月12日～ 2026年９月10日
当期分配金	－
(対基準価額比率)	－％
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	3,221

(注)対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
(注)当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針

当ファンドは引き続き当初の運用方針通り、ＥＴＦ(上場投資信託証券)への投資を通じて、主に世界のＡＩ(人工知能)やビッグデータに関連する企業の株式を実質的な投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

○１万口当たりの費用明細

(2025年12月12日～2026年９月10日)

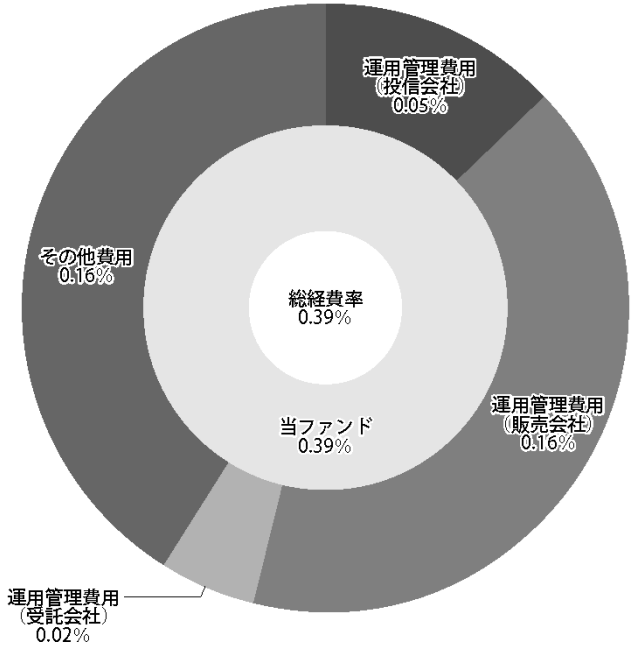
項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	21	0.181	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(5)	(0.041)	委託した資金の運用等の対価
（販売会社）	(14)	(0.123)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	(2)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	1	0.006	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資信託証券）	(1)	(0.006)	
(c) その他費用	14	0.121	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(5)	(0.045)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用・印刷費用等）	(9)	(0.076)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合計	36	0.308	
期中の平均基準価額は、11,609円です。			

(注)期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
(注)各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
(注)各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(１口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.39%です。



(注)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
(注)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
(注)各比率は、年率換算した値です。
(注)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年12月12日～2026年９月10日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	Xトラッカーズ アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・ビッグデータ UCITS ETF	27,744	5,416	2,099	480

(注)金額は受渡し代金。
(注)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年12月12日～2026年９月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

(2025年12月12日～2026年９月10日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年12月12日～2026年９月10日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2026年９月10日現在)

外国投資信託証券

銘柄		当期末			
		口数	評価額		比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)		口	千米ドル	千円	%
Xトラッカーズ アーティフィシャル・インテリジェンス・アンド・ビッグデータ UCITS ETF		25,645	6,217	955,836	98.6
合計	口数・金額	25,645	6,217	955,836	
	銘柄数<比率>	1	－	<98.6%>	

(注)邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注)単位未満は切捨て。
(注)比率欄は純資産総額に対する比率。

○投資信託財産の構成

(2026年９月10日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資証券	955,836	97.3
コール・ローン等、その他	26,854	2.7
投資信託財産総額	982,690	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。
(注)期末における外貨建純資産(956,699千円)の投資信託財産総額(982,690千円)に対する比率は97.4%です。
(注)外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2026年９月10日における邦貨換算レートは、1米ドル＝153.73円、1ユーロ＝178.82円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年９月10日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	**982,690,785**
コール・ローン等	26,854,167
投資証券(評価額)	955,836,298
未収利息	320
(B) 負債	**13,463,936**
未払金	12,234,079
未払解約金	393,816
未払信託報酬	591,596
その他未払費用	244,445
(C) 純資産総額(A－B)	**969,226,849**
元本	733,051,455
次期繰越損益金	236,175,394
(D) 受益権総口数	**733,051,455口**
１万口当たり基準価額(C／D)	**13,222円**

<注記事項>

設定元本額	183,820,710円
期中追加設定元本額	853,487,260円
期中一部解約元本額	304,256,515円

○損益の状況 (2025年12月12日～2026年９月10日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	**150,044**
受取利息	139,606
その他収益金	10,438
(B) 有価証券売買損益	**135,573,939**
売買益	195,706,965
売買損	△ 60,133,026
(C) 信託報酬等	**△ 2,115,610**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**133,608,373**
(E) 追加信託差損益金	**102,567,021**
(配当等相当額)	(74,209)
(売買損益相当額)	(102,492,812)
(F) 計(D＋E)	**236,175,394**
(G) 収益分配金	**0**
次期繰越損益金(F＋G)	**236,175,394**
追加信託差損益金	102,567,021
(配当等相当額)	(74,209)
(売買損益相当額)	(102,492,812)
分配準備積立金	133,608,373

(注) **(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) **(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) **(E)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

（2025年12月12日～2026年９月10日）

項　　目	当　　期
ａ．配当等収益（費用控除後）	147,717円
ｂ．有価証券売買等損益（費用控除後、繰越欠損金補填後）	133,460,656
ｃ．信託約款に定める収益調整金	102,567,021
ｄ．信託約款に定める分配準備積立金	0
ｅ．分配対象収益（ａ＋ｂ＋ｃ＋ｄ）	236,175,394
ｆ．分配対象収益（１万口当たり）	3,221
ｇ．分配金	0
ｈ．分配金（１万口当たり）	0

〈お知らせ〉

2026年４月１日に、一般社団法人資産運用業協会設立準備法人を吸収合併存続法人、一般社団法人日本投資顧問業協会と一般社団法人投資信託協会を吸収合併消滅法人として合併を行い、「一般社団法人資産運用業協会」に名称を変更することとなったため、投資信託約款に所要の変更を行いました。